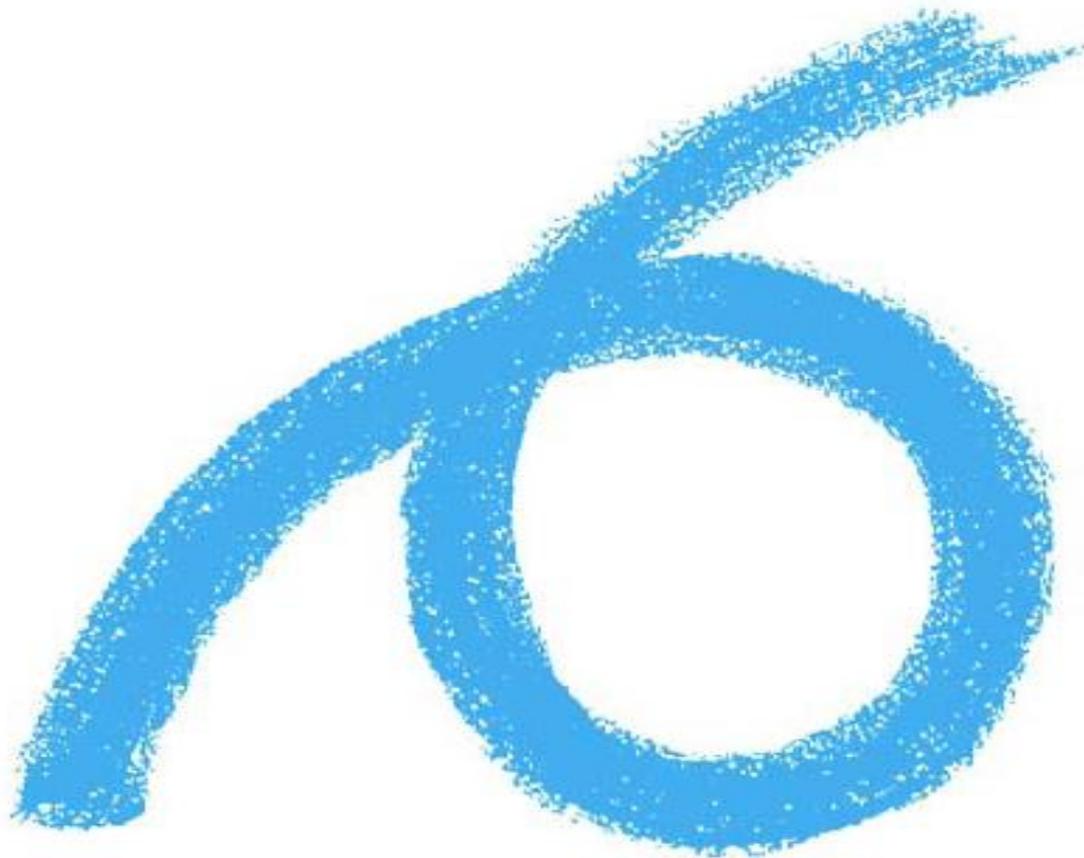


令和2年3月期第2四半期 決算概要

～お客様への本業支援の実践で、地域経済の活性化を目指して～



株式会社 東和銀行

令和2年3月期 第2四半期 決算概要

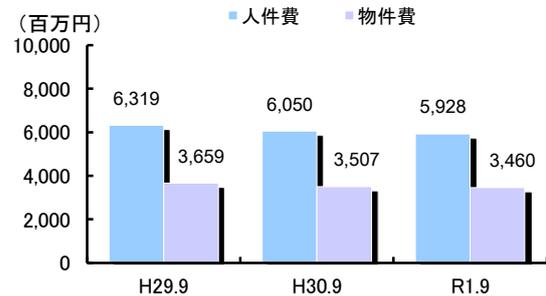
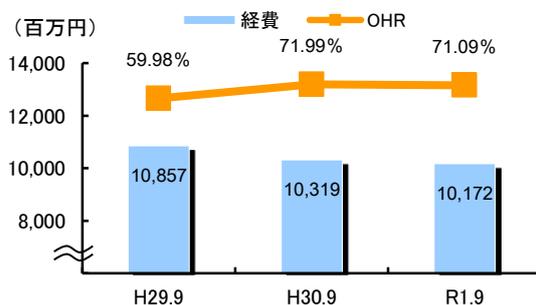
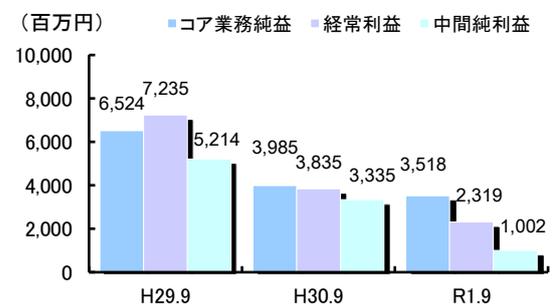
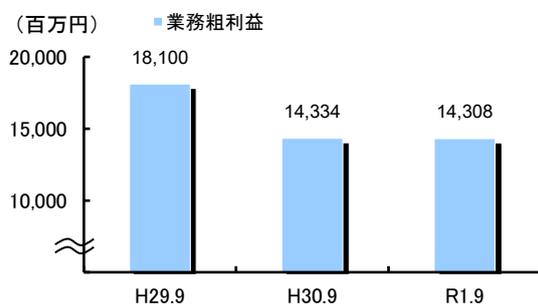
1. 損益の状況

令和2年度3月期第2四半期における損益状況は、本業の収益力を示すコア業務純益が35億18百万円、経常利益は23億19百万円、中間純利益は10億02百万円となりました。

《単体》

(単位:百万円、%)

	H30年3月期 第2四半期	H31年3月期 第2四半期	R2年3月期	
			第2四半期	前年同期比
業務粗利益	18,100	14,334	14,308	▲ 25
資金利益	13,411	13,344	12,311	▲ 1,032
役務取引等利益	681	910	889	▲ 20
その他業務利益	4,007	79	1,107	+ 1,028
経費(除く臨時処理分)(▲)	10,857	10,319	10,172	▲ 146
OHR(業務粗利益経費率)	59.98	71.99	71.09	▲ 0.90
うち人件費(▲)	6,319	6,050	5,928	▲ 121
うち物件費(▲)	3,659	3,507	3,460	▲ 46
コア業務純益	6,524	3,985	3,518	▲ 467
一般貸倒引当金繰入額(▲)	0	84	454	369
業務純益	7,242	3,929	3,681	▲ 248
臨時損益	▲ 6	▲ 93	▲ 1,361	▲ 1,267
うち不良債権処理額(▲)	943	905	2,194	+ 1,288
うち償却債権取立益	307	152	450	+ 297
うち株式等関係損益	0	242	▲ 355	▲ 598
経常利益	7,235	3,835	2,319	▲ 1,516
特別損益	▲ 30	▲ 5	▲ 611	▲ 606
法人税等合計(▲)	1,990	495	705	+ 210
中間純利益	5,214	3,335	1,002	▲ 2,333



2. 主要勘定の状況

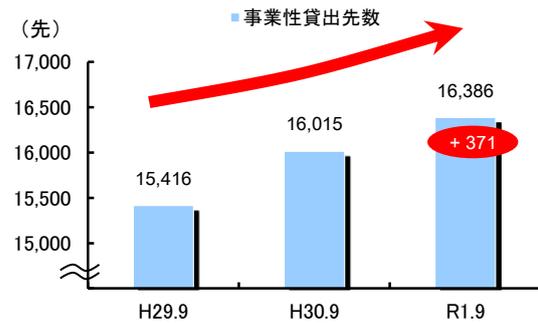
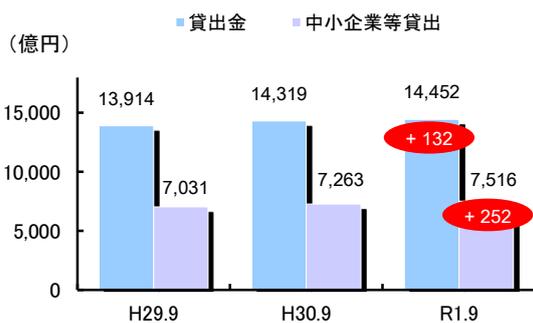
(1) 貸出金

貸出金は、地域中小企業等への円滑な資金供給に努めた結果、期末残高は前年同期比132億円増加の1兆4,452億円となりました。
 地域中小企業等への円滑な資金供給に努めた結果、中小企業貸出は順調に推移し、期末残高は前年同期比252億円増加の7,516億円となりました。
 また、事業性貸出先数は、前年同期比371先増加の16,386先となりました。

《単体》

(単位: 億円、先)

	H30年3月期 第2四半期	H31年3月期 第2四半期	R2年3月期 第2四半期	前年同期比
貸出金(末残)	13,914	14,319	14,452	+ 132
うち中小企業等貸出金	7,031	7,263	7,516	+ 252
事業性貸出先数	15,416	16,015	16,386	+ 371



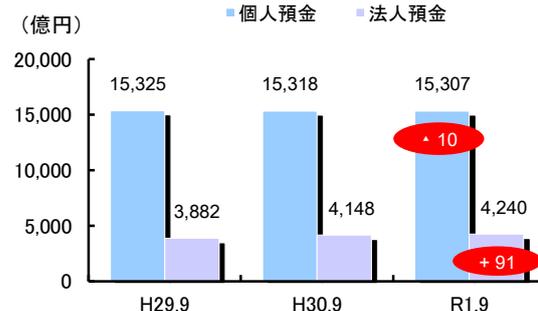
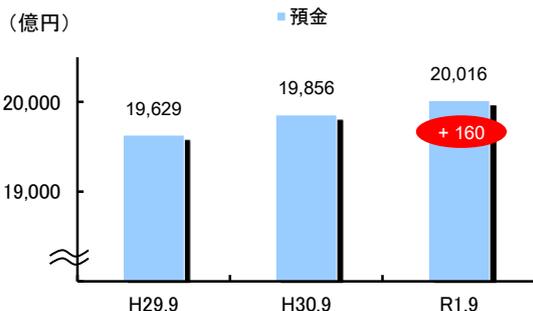
(2) 預金

預金は、法人が順調に増加し、期末残高は前年同期比160億円増加の2兆0,016億円となりました。

《単体》

(単位: 億円)

	H30年3月期 第2四半期	H31年3月期 第2四半期	R2年3月期 第2四半期	前年同期比
預金(末残)	19,629	19,856	20,016	+ 160
うち個人	15,325	15,318	15,307	▲ 10
うち法人	3,882	4,148	4,240	+ 91



(3) 預り資産

投資信託は長期的な資産形成支援に取り組んだことより販売額は119億円、純資産残高は736億円となりました。年金保険等の販売額は47億円、残高は1,009億円となり、また、国債等公共債の販売額は1億円、残高は36億円となりました。

《単体》

(単位:億円)

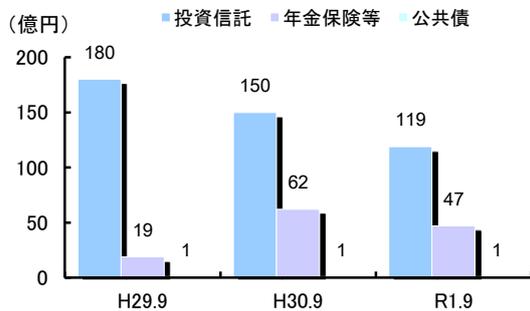
		H30年3月期 第2四半期	H31年3月期 第2四半期	R2年3月期 第2四半期	前年同期比
販売額	投資信託	180	150	119	▲ 30
	年金保険等	19	62	47	▲ 15
	公共債	1	1	1	0

《単体》

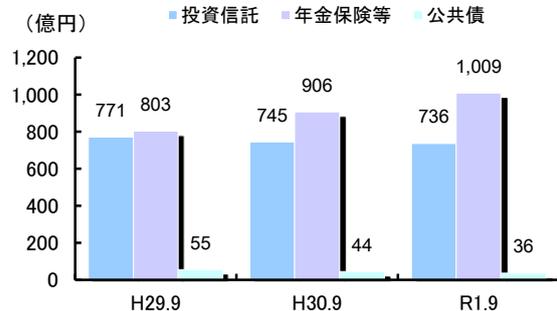
(単位:億円)

		H30年3月期 第2四半期	H31年3月期 第2四半期	R2年3月期 第2四半期	前年同期比
残高	投資信託	771	745	736	▲ 9
	年金保険等	803	906	1,009	+ 102
	公共債	55	44	36	▲ 8

販売額



残高



(4)有価証券

有価証券は、継続的な運用見直しを行った結果、期末残高は前年同期比21億円増加の6,162億円となりました。

《単体》

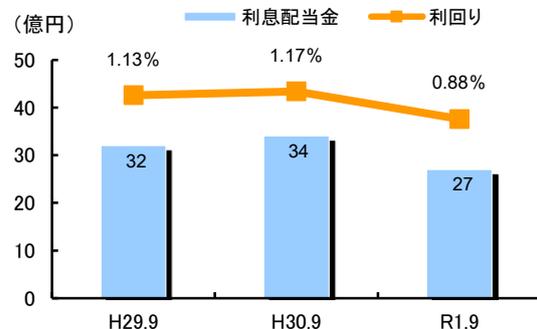
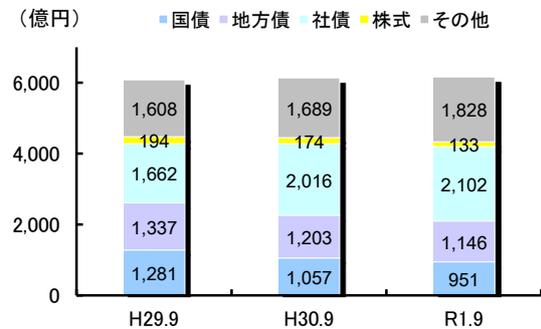
(単位:億円)

	H30年3月期 第2四半期	H31年3月期 第2四半期	R2年3月期 第2四半期	前年同期比
有価証券残高	6,085	6,141	6,162	+ 21
国債	1,281	1,057	951	▲ 105
地方債	1,337	1,203	1,146	▲ 57
社債	1,662	2,016	2,102	+ 86
株式	194	174	133	▲ 41
その他	1,608	1,689	1,828	+ 138

《単体》

(単位:億円、%)

	H30年3月期 第2四半期	H31年3月期 第2四半期	R2年3月期 第2四半期	前年同期比
有価証券利息配当金	32	34	27	▲ 7
有価証券利回り	1.13	1.17	0.88	▲ 0.29



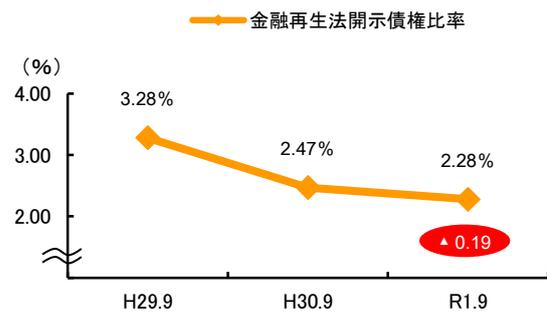
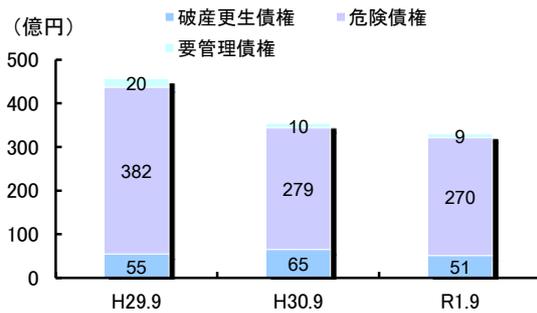
3. 不良債権の状況

金融再生法開示債権比率は、前年同期比0.19ポイント低下し、2.28%となりました。

《単体》

(単位:億円、%)

	H30年3月期 第2四半期	H31年3月期 第2四半期	R2年3月期 第2四半期	前年同期比
破産更生債権	55	65	51	▲ 14
危険債権	382	279	270	▲ 8
要管理債権	20	10	9	▲ 0
小計(A)	458	356	332	▲ 23
正常債権	13,516	14,019	14,181	+ 161
合計(B)	13,975	14,376	14,513	+ 137
金融再生法開示債権比率(A/B)	3.28	2.47	2.28	▲ 0.19



4. 自己資本比率

自己資本比率は、9.60%（バーゼルⅢ国内基準）となりました。

《単体》

(単位:%)

	H30年3月期 第2四半期	H31年3月期 第2四半期	R2年3月期 第2四半期	前年同期比
自己資本比率	11.33	9.75	9.60	▲ 0.15

